

IG (金体会) グループ

たちほじや、夢、区、当事者、基幹相談、就労支援

- ・にも包括に しゃしゃりすぎではないか (協議会に押し)
- ・きょうせけん活動を法人で力を入れているので。
プラスαで 自立協の参加は 少し大変
- ・現場に 人材不足が いろいろ。きびしい
1人休むと、シフトや 現場のケアの 負担大 → 一方で 必要は たくさんある
- ・みる 院内を 作る 集約の。お互いに
メリットの ありものに なる たい
- ・できれば、いろんな 研修や 協議会に 職量を 考慮して ない 会には あり
(7月 たい うれしい)
- ・法人を 相手に 対応 仕事なので。メンバー不足が 多すぎ
人材を いかには 集めるか ...
(福祉の 対応 する ケア とも 広めたい 171 は よい の 210?)

何が ある ... か → 情報と 人材を おおに、協議会に 来る の 210 か?
↓
季は なる たい (イベント、金と 知る 210 210)

(星堂側の話 たい 210、当事者側、家族の話が 中心に なる たい?)

26 9/10 2015/09/10
 9/10 2015/09/10
 9/10 2015/09/10

④ 9/10 2015/09/10
 9/10 2015/09/10

→ 防災部会？
 福祉と防災部会？ 地域との協力？
 できることも...
 → 被災地支援センターについて
 知ってもらう、情報共有など

・ 精神netを力を入れていること

退院支援：病院から地域へまでいく
 部会で協力している

⑤ 自主食品部会の
 場所をいかに活用するか
 事業所にいかにいかに活用するか
 できるか？

・ こども部会 + まちづくり部会

こども部会の課題

1. 児童期から成人への移行 ← 3部会方向かな？
 2. 経済的貧困と生活場所の問題 (生活が安定するまで
 3. 産後うつと子育ての課題 (生活が安定するまで
 子育て課題が...)

卒業後の課題、親の悩みも...

まちづくり部会が中心で、なかま部会が連携、移行が必要と。
 継続性ありとあるらしい

・ ウィア-その対応困難ケース

身体面の不調への支援

高齢化によるための支援

本人のためにも連携してうまくいかにしていく必要性

※ 特性だけでなく家庭状況などの情報も大事。

・ ワキオ-の対応

軽度知的障害と精神、難航ケースなど

2015. 09/10

9/10 2015/09/10

3グループ

よし (事務局)

こゝろ (事務局)

こゝろ (事務局)

こゝろ (事務局)

こゝろ (事務局)

こゝろ (事務局)

こゝろ (事務局)

所属 都会について — こゝろ 都会について —

4アプシと合同で親子で下のし活動を実施

支援学校・義務に協力してもらい、安全に

活動に参加できるような仕組みを構築

小学生～高校生まで対象

3つの特別支援学校とも連携し、話して聞く

場をもちいた。

3つの学校は福祉的という。福祉サービス

でも、使えないものが多い。課題あり。(制度が合わない)

もう学校、病児の方のことに関して、知る機会が

あるに同じ区の中で、話題に考へたり、つながり

としたい。

聴覚障害の方へのコミュニケーションの方法、卒業後

の生活、サポート体制など知らない分野である。

重度の知的併発している方は多く相談がある。

知的なし、軽度の方の対応、介助方法などは知らない

防災 消防 について

・どの障害であっても情報伝達能力の課題はある。

・タイムリーに発信し、安全につながる役割として

体制を整備していく必要がある。

・知らないことへの不安があり、全体的に意識を高める

・どの障害でも互いに知ろうと意識を高める

・関わりやつながりを広げていこう

・聴覚障害の方の防災時の対応について

・階層的に空間(1F)にいるときに情報が伝わりづらく、場所の対応

・避難経路のSOSを出し方、ヘルプボード、227などの読み取りなど

・当事者

△ (わかりやすい言葉に言い換える)

(知的に問題なくても、元の情報のインプットがなければ、こいがかたない)

・精神の方向、知的の方のSOSを出せる力が弱い、サポートが必要

・自立訓練に通う方は、ふたばあみなどSOSを出しづらく、サポートが必要

・福祉サービス利用が少なく、在宅の方に必要となる情報発信(個人情報取り扱いについて)

③ 自主製品のだけでなく、軽作業や受注作業のネットワークもあると良い。
→ 自主製品のやりがい、事業性である。その作成量を増やしたいと考へられたい。

<災害時の対応(防災情報)>

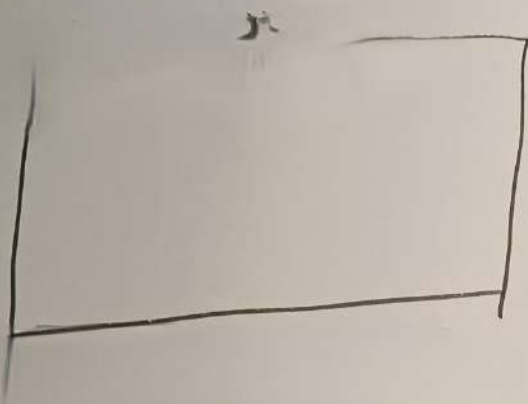
精神の方向、プライベートで在宅の方へのアプローチや発信などどうする?

→ 基本、同意が必要になる

5.13(水)

自立協全体会

④「グループワーク」



- 湯本さん 仙南地域ケアアワー/地域コーデ
市内校利変り、たが色とも異なる立場、役割の交換が出来た。
（各社会なども混じって
連絡会）
- 武蔵さん かがむの会（市の独立事業中途降かい事業の地活）
50代へのメンバーが多いのか
・豊川21区今年4年目、秋は区の前所員更替（各所の自立協参加（している））を導けと来た。
・区役所、伊予、西谷浄水場、YBPなど各所で販売（出張）を行っている。
・活動のハリハリとして機能回復、モチベーションとしてスナックな後押しを持っている
（朱流流のあり）
・「中途降かい」への理解を、何リから理解 出来づらい。
- 張さん 県央福祉会 スカイキング レストラン 定員20名 職員5~6名 Y1~土
作業工賃UPのため→出張販売 精神障害者の利用も多くなっているが、
対応が難しい所がある。勉強していきたい。
- 光岡さん 仙南地域ケアアワー/地域コーデ
・昨年の災害部会に伊予同市と共に参加した。
・販売会にも参加して、顔の見える関係作りを努めている ※ 支援を求めている、孤立化しやすい
・事業所（方面）にてサービス紹介も（2回ける（現在登録、100名ほど））
・令和生協（？）入所、GH、田中など複数事業
・在宅、親元をあと、などに面する課題は感じる（人間関係）、加齢や降かい患者（たり、など）
・入所待ち市内 3~400名ほど、受け皿としての有り方どうしてか、事業所単位では
対応が難しくなっている（地域移行が言われているが）
・支援の点と点を繋ぎたい、途切れさせないための方法を具体化
- 辻岡さん 県立保工谷支援学校

障害あり

家族の支援

親子関係
7 (2001)

18歳以上
本人に同意したときの
サインが、親しい
関係のため

課題あり
7 (2001)

親との関係の問題

後見の支援

高齢の親の
問題

家族の支援
7 (2001)

21歳以上の
親の支援

合同の事例検討会とか
ありふ

本人・障害ありと関係
親・障害ありと関係

国から国へ
本人・国から国へ

部会あり
相談部会
精神net
7 (2001)

地域内
後見の支援

地域内

保護活動

事例検討会

参加者あり

防災

共通 (21歳・高齢・障害)

5 ヶ月-70

《6 グル-70》

- ・ 子ども部会とまちくらうコラボ予定

＜昨年度の感想＞

- ・ まちくらう... キーワードは「強豪や行動が草率の方への支援、なかなか進まない現状、情報交換に加え、実際にやってみると良い、今年度見学会予定、現場で話し合うことが大事では、対策の仕方は運営も参考に、
- ・ 相談部会... 活性化している、昨年度の課題もふまけて今年に地域課題を共有するところからスタート、
- ・ 子ども部会... 事例検討などに参加できる体制を作りたい、送迎時間に開催すると参加調整が難しいところもある、
- ・ 将来的な支援室として部会参加していけないが、区活動として継続できる方法を探ると良いと感じた、
- ・ 参加のステップがわかりやすい説明・流れ出しがあると良いのでは、
- ・ 他市と比較すると回数多く、参加事業所が多い
- ・ 子ども部会の活動は関心がある、
- ・ 自主製品の活動もどのようなコンセプトで取りこんでいるか知りたい、
- ・ 療育には相談と子ども部会に参加、相談支援に関わる時間が限られるため、内容に応じて参加している、子どもの課題を共有できる機会があると良い（児童の計画）
- ・ この課題として事業所とのつながり不足がある、自立活動に参画し、連携していきたい、

② 共有後 解決に至ったケース有無

- ・ まちくらう事例提出し、子ども食堂のアイデアを得て、活用できている、
- ・ 部会のQ&Aで元気を得て支援に向き合っていると伺えて
- ・ 療育卒業後は相談がないと不安で居られない
- ・ 子どもに計画相談がついていると良い、つながりが途切れてしまう場合もある、
- ・ 子どもが人・社会につながることが大事だが、今精一杯という親御さんが多い、将来を見据えて発信していきたい、

クワグループ

・所属している部会の感想など

- ・部会が知っている人があることで安心して参加できる
- ・しめ目のない交換 (ここも部会などにも参加してみたい)
- ・販売部会のこと (元々区作連)

・他の部会のことなど

- ・知的障害の大人の人はこの部会にあってはまるのか?

→ まちくら 当事者部会など、福祉net...

自主会、ほてらんど (佐平)

立場や何をしたいかなどにより異なる。

→ こどもから大人に

- ・事例検討がよかった
- ・それぞれの部会がともなう

・部会の中で担当がみんなに変わってしまふ...

・長にいた方がまた一から引き継ぎする。

担当が2人3人になって引き継ぎが難しくなる...

事業所内でキログラムを減している。

↓
異動により

8グループ

＜普段感じている課題＞

- 地活作業所 18名の利用者 職員3名
販売や下請け作業
職員の人数が少ない。人数が増えたら研修にも
しやすい。
家庭の問題、送迎の問題
- 放デイの空きがない。
移動支援・障害児の計画相談不足。
- インクルーシブ教育 面接のみで入学できる高校
学年21名の枠 診断・手帳なしでも中学の
判きでうけられる。障害サービスの知識がない。
自己理解が課題の子もいる。
- 生活介護・GH 計画相談
生活介護に送迎ないと来ない。特別支援学校との
やりとりがない。
物価高や時給が上がると赤字。
重度・強行の方をGHでうけとめるのは負担大きく、
職員の不安。
- 4月に計画相談指定。一人職場なので何が正しいか
分からない。

＜報告・計画を通じて感じたこと＞

- 支援学校ではなく県立高校は自立協のことも
知らない。どう知っていいかわからない。
- 部会がいっぱいあった。どんな役割が分からない
部分もあるが、こういった方々に支えられていると
思った。
- 区民100周年のこと知らない人もいる。
どんなにあげていきたい。
ゆとりした活動にあった事業所をさがしたい。
それぞれの温度感がある。
- 事業所同士の横のつながり、部会同士のコラボ多い。
- コーヒーだてで地域の方と交流。
静かな空間であつて人もいる。
- ~~ちびっこ~~作業所連絡会と白史協がてみあわさったので
保志ヶ谷区は部会が多い。
- こども部会や高校と成人事業所がやりとり
できるとよい

<顔の見える関係作り>

9月11-70

- ・保土ヶ谷区の部会 は 活発に活動している。
- ・九区すの自立協に参加していま~~ま~~す。(キボの太鼓小を感じる)
(日中支援部会) ⇒ だるま作り ⇒ 阪東橋の通りの市
↳ 自主製品販売部会? (補助金との関係)
- ・保土ヶ谷区で食べ物とあつかっているところが少ない。(ハニ)
- ・AI 利用は画期的?
- ・当事者の会
 - ◎ 人のつながりを大切。他者に嫌われないようにする。
(あいさつ、身だしなみ)
 - 親なきあと、社会資源を利用、福祉サービスを利用をまとめる。
ある。
- ・18才の壁
- ・区役所と社協の違い、も理解していない親ごいもいる。

10G

～T-R～
B 部会に交わりの色々

- ・ 担当
- ・ 33<5
- ・ 相違
- ・ 自主性
- ・ 相違

他の部会
構成員の活動
T-答あわい
と連絡しあっている

「相互関係」

<感想>

・ 自主場 T-交わりの色々。 もっと自主性は欲しい。
・ 誰か異なる関係がある事がある。
・ 地域生活支援の大切さを感じている (33<5)
・ 自主場 T-連携したから、わがままだった。 区には、7月
・ 拠点の違う受け入れもできる事がある中、偉い人の
・ 支援の面を考えた。

・ 拠点とは、重なりが他の部会と重なりた。 どうなのか、7月
・ か。分らない。(自主製品)

↳ トラバして何かではないか ...
他部会

・ 自主性があるから、
相違して欲しい。

・ 関係性どうなのか、330p。
・ 関係性で330pが欲しい。

・ 具体的なT-330

「成果物」

(例) 緊急支援期間をどう
330かい

参加してみたい部会 11グループ

- ・子ども部会
- ・精神相談員
net

2月 精神net

11月

相談支援：横のつながり↑
スキルアップになる
いろんな分野の人と知り合える
＝相談できる

子どもの相談支援がいない

セルフプランター

療育センター 計画相談持ち

計画に入らないとサービス過剰なのでは？

保護者さんへ
不安
未診断 が理由？

HPの活用 11グループ

情報をわかりやすく、ご利用者さんに伝える。

保土谷の特長

泉、瀬谷、西筆と比べて“勢いがある”

相談部会：事例、キッズゾーンの勉強会
強行の市の支援の行き方、恩を解消できるのでは..
困難ケースを気軽に相談できる地域だといひ..
利用者のために、引き出しを増やす：つながり。

保土谷区 独自のやり方、地域の特長をほかに
利用者さんに伝える。

他の市都 等の取り組みをほかにしていた。

相鉄沿いに、小さい事業所がタカラた。

作業所の会、ネットワークがあった。→昔から
取組んで
いる人も
多い。

“ほくらんど” → 事業所から、協議会に

各区の地活

支えあい 研修

グループワーク 60人程度

横のつながり作りやすい。